正しく表示されない場合は、ブラウザで表示させてください。

ICRC

# 赤十字国際委員会 ニュースレター

6月号 2021



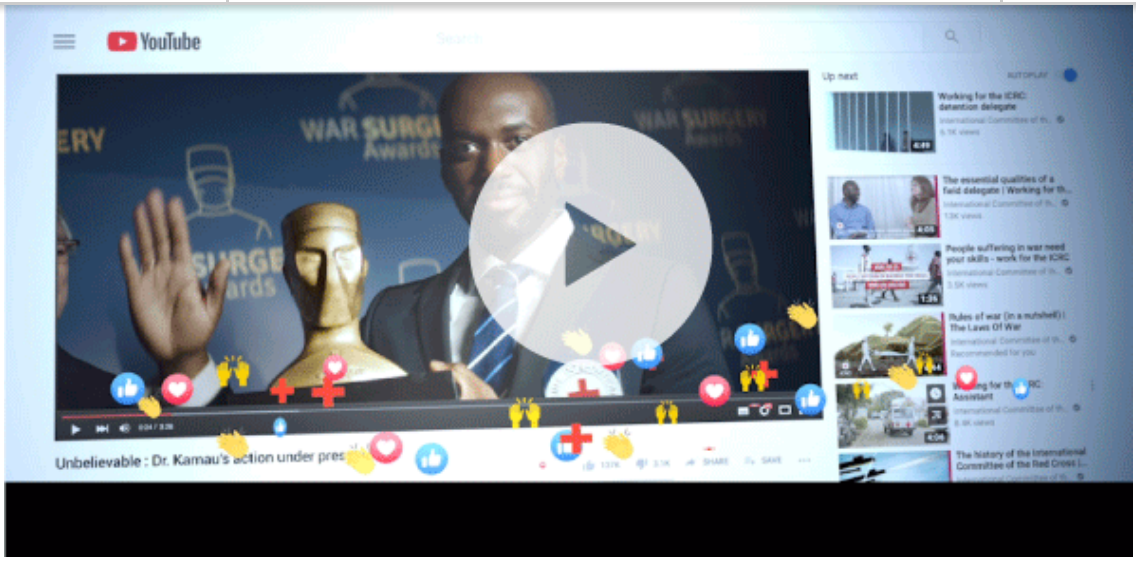
## イスラエル／パレスチナ自治区 ： 今求められているのは、復興と再建に向けた支援

赤十字国際委員会（ICRC）は、パレスチナ自治区ガザとイスラエルで住民を苦しめ、死と破壊をもたらした11日間にわたる拍車のかかる暴力の応酬がひとまず収束し、停戦に至ったことを歓迎します。２週間弱で与えられたダメージから立ち直るには、数十年とは言わないまでも、数年はかかるでしょう。

停戦に至ったこと受けて、ICRC中東事業局長が声明を発表しました。

声明全文はこちら

## 日本人に知ってもらいたい！




## 決して日の当たらないところで活躍する
## ヒーローたちがいる

前回のワールドカップロシア大会で優勝したフランスの代表選手で、昨年、米メジャーリーグ・サッカー（MLS）のインテル・マイアミに移籍したブレーズ・マテュイディ選手とICRCのコラボキャンペーンが始まりました。

ICRCがまとめたデータによると、2016〜20年の間に発生した医療への攻撃は3,780件に上り、年平均で33カ国が被害を受けていることが判明。『人々の命を守り、つなぐ役割を担っている医療関係者を保護する必要性を世界中の人と共有し、その偉大さを認識してもらいたい』。そんな思いがこのキャンペーンには込められています。

コラボキャンペーンの詳細はこちら

## 紛争の現場から



### モザンビーク： 紛争の激化 住民数千人に被害

モザンビーク北部のカボ・デルガード州パルマで、急増する暴力の応酬を私たちは懸念し



### リビア：紛争で散り散りになった 家族のために

ICRCに登録されている行方不明者の数は、リビアだけでも1,600人。紛争で両親を亡く

ものへのアクセスが困難な状態で周辺地域に留まっていると考えられています。

詳細はこちら

夫婦、父親が海外で拘束されている女子大生のエピソードを紹介します。

詳細はこちら

## 世界のトレンド



### 国際赤十字が「人道団体のための気候・環境憲章」を採択

ICRCと国際赤十字・赤新月社連盟（IFRC）は、「人道団体のための気候・環境憲章」を採択。気候・環境問題に取り組むための７つの公約を盛り込み、増え続ける人道ニーズを満たしながら、これ以上人々が苦しめられないよう協力して取り組むために、すべての人道団体に向けて署名開放しています。

詳細はこちら

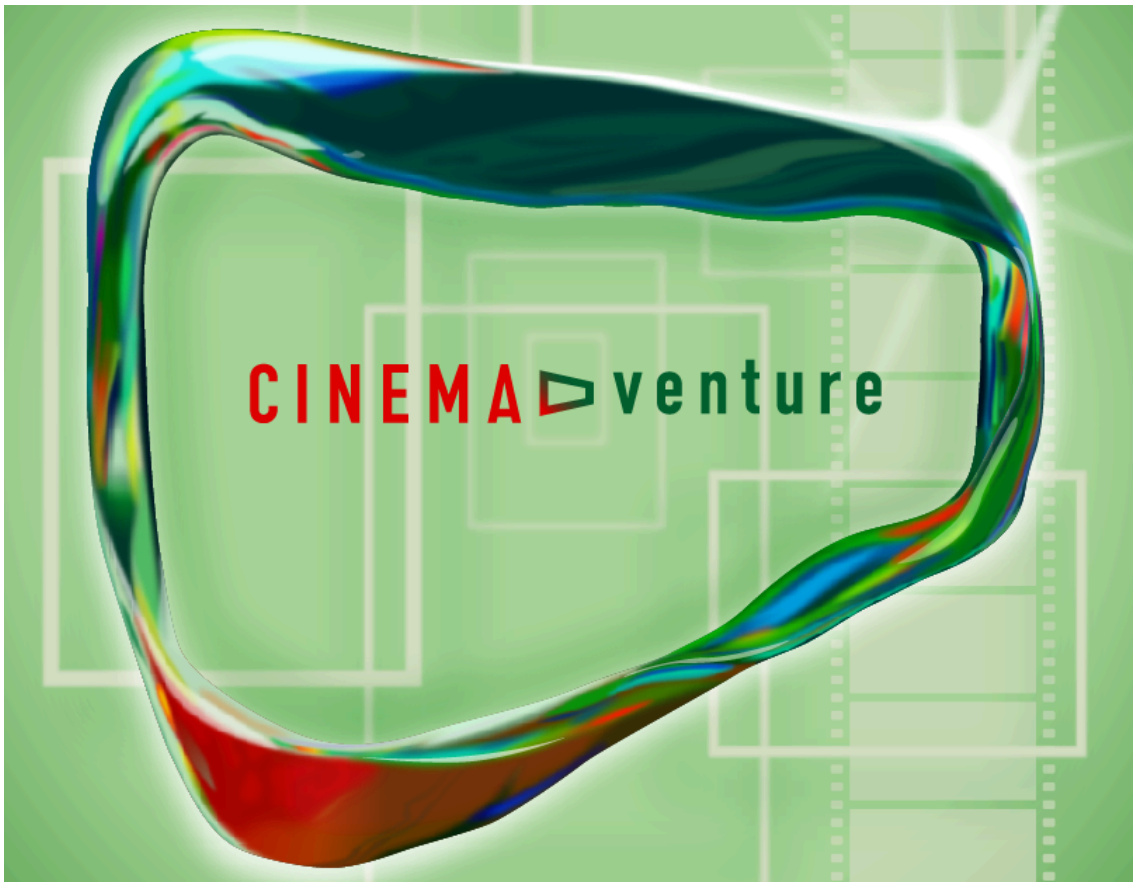


## 中央追跡調査局（CTA）設立150周年
## 待ちわびる家族の切実な問い、「どこにいるの？」に応えたい

行方不明者の家族の思いは世代を超えて脈々と引き継がれ、家族の歴史やアイデンティティに影響します。ある人は「まるで刻印されたかのように体の中に記憶が宿る。私たちの血の中で前世代から渡されたバトンをつなぐようなもの」と語ります。 1870年に設立されたCTAは、行方不明者を捜索し、家族を再会に導くために活動してきた、ICRCのユニークかつ重要な機関です。

詳細はこちら

## イベント紹介



SSFF＆ASIA 2021における「戦争と生きる力プログラム supported by 赤十字」のラインナップが決定！今年は12作品をオンライン上映します。

上映期間は、６月11日(金)～30日(水)を予定しています。６月中旬に配信予定の特集号で、より詳しい情報をお届けします。お楽しみに！

ラインナップはこちら

## 駐日代表部だより




### ICRC インターンシップ体験談　春山奏璃さん

2021年１月から４月までの３カ月間、ICRC駐日代表部で広報インターンとして勤務した春山奏璃（はるやま かなり）さん。同志社大学を卒業し、現在は東京大学公共政策大学院に通う春山さんの、ICRCに応募したきっかけ、業務内容、今後の展望などを紹介します。

体験談はこちら

その他のニュースはこちら

© 2021 INTERNATIONAL COMMITTEE OF THE RED CROSS

配信停止をご希望の方は、お手数ですがこちらよりお手続きください。
ICRC駐日代表部のプライバシーポリシーはこちらでご確認できます。

